



BRIDGE

次代を創る

Create the Next Generation

ごあいさつ

皆様には、平素より県政各般にわたりご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

まずは、1月1日に発生した能登半島地震により被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。被災された皆様の安全と被災地域の一日も早い復興をお祈り申し上げますとともに、岡山県としても支援を進めていくこととしております。

さて、令和5年4月に行われた岡山県議会議員選挙において、地域の皆様のお支えにより5期目の当選を与えていただきました。あらためて身の引き締まる思いであり、地域の課題解決と県勢発展に向けて、さらに精進してまいります所存でございます。

3年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症対策や燃料をはじめとした物価高による地域経済への打撃をいかに乗り越え、同時に将来に向けて地域経済と私たちの生活を維持発展させていくために、打てる手を着実に実行していくことが、これまで以上に必要であると心に留めながら今期も務めさせていただきます。皆様からの変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。

岡山県議会議員 中塚周一



安全安心で持続可能な明るい地方を創る



【防災対策をすすめる】

2年連続で防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会に所属。地元では、消防団の一員として25年間活動してきている。こうした経験をもとに消防団活動や防災に関して提言を続けています。

県外調査

①高知県安芸市：南海トラフ地震等の津波防災対策の取り組みについて、②香川県：食品ロス削減推進事業について、③北淡震災記念公園野島断層保存館（兵庫県淡路市）：阪神・淡路大震災の教訓と地震に備える大切さを伝える取り組みについて、④人と防災未来センター（神戸市）：防災・減災の情報発信と防災の取り組みについて、調査しました。



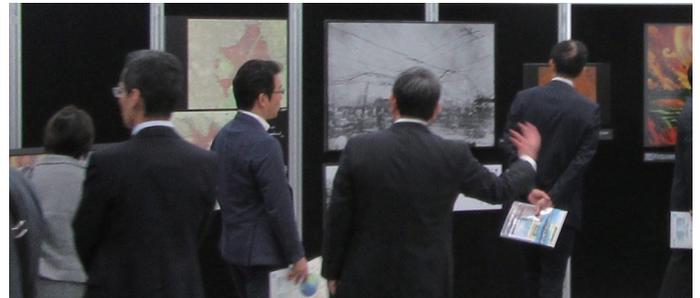
北淡震災記念公園



高知県安芸市

県内調査

①岡山ガスZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）施設：カーボンニュートラル実現に向けた取り組みをについて、②砂川：平成30年7月豪雨にかかる河川激甚災害対策特別緊急事業の進捗状況について、③岡山県消防学校：概要及び施設や訓練内容について。



人と防災未来センター

消防学校は、

県内の消防職団員の知識・技能を高める重要な教育・研修施設であり、各地域の安全・安心を守る要といえる。施設設備の老朽化対策や女性の消防職団員のプライバシーが守られる環境など、喫緊に対応すべき課題を県当局へ提言している。



岡山県消防学校

真備緊急治水対策プロジェクト完成へ



平成30年7月豪雨では、真備町において、高梁川水系小田川等の堤防の決壊や越水等により甚大な被害を受けました。災害からの復旧・復興と防災強化を図るために国・岡山県・倉敷市が連携して、河川激甚災害対策特別緊急事業を着工。山を切り開き川を創る大規模な小田川合流点付け替え工事と、それに伴う橋梁工事などをはじめ、県管理3河川の末政川、高馬川、真谷川において、河川の容量拡大や通水性向上のための河道掘削と、堤防の擁壁の強化や天端幅を拡幅

するなどの堤防強化の工事を進めてきた真備緊急治水対策プロジェクトは、3月末に完成となります。工事完成後は、平成30年7月豪雨と同等の流量が安全に流れるようになり小田川の水位を低下させることができます。

通常10年にかかる事業となる工事が半分の5年で完了できるのは、地元の皆様や工事関係者の「1日も早く安全対策を実現させる」との思いと行動であったと感じます。

たくましい地域経済を創る



【人材不足対策として】

生産労働人材不足の課題がある中、地域経済の維持・発展に向けて、外国人材・留学生を受け入れ、彼らが安心して生活し、活躍できる地域を実現していくことを目的に【外国人材・留学生支援推進議員連盟】を設立し活動を続けています。

「日越国際シンポジウム」が7/21に開催され、県議会での条例制定に向けての考え方や動きについてスピーチさせていただきました。



ミャンマーからのお客様と副議長室で



岡山県国際団体協議会—ドイツ・ドアツ—ドア協会から表敬訪問



日越国際シンポジウム



岡山の強みを生かした農林水産業を創る

【農林水産分野の現場の声を県政に】

常任委員会は、7年ぶりの農林水産委員会に所属。地元では、果物や花卉などを中心とした農業や漁業を営まれている方が多く、特に鳥獣害対策や海の栄養塩問題などは昨今の大きな課題であり、委員会の場で積極的に提言しています。

また、本年5月には岡山県で全国植樹祭が開催されます。7年前の農林水産委員会所属時は委員長として、岡山県県産材利用促進条例の制定に携わり、引き続き県内林業の維持発展にも尽くしてまいります。

県外調査

①明治十勝工場：十勝産乳製品による製品製造や原料調達の方法について、②帯広畜産大学：国立唯一の畜産系単科大学としての人材育成の現状と展望について、③北海道農業研究センター：スマート技術による農畜産物の高収益安定生産システムの研究について、④石狩市：体験から本格就農までタイプ別の担い手確保対策について、⑤北海道森林管理局：新しい林業の推進について、⑥札幌市中央卸売市場：役割・機能と現状について。



meiji十勝工場



北海道森林管理局



帯広畜産大学



札幌市中央卸売市場

県内調査 備前地区

①備前県民局：管内農林水産業施策概要について、②あすなるこども園（赤磐市）：県産材利用促進事業を活用した木製遊具について、③JA山陽共同選果場：桃の選果や産地の取り組み状況について、④岡山県水産研究所：新種苗生産棟の概要と生産増殖の状況について。



JA山陽共同選果場



こども園



県民局



岡山県水産研究所



自分らしく生活できる福祉社会を創る

【自民党・社会福祉関係振興議員連盟】

社会福祉関係団体との意見交換を通じて県施策への提言や予算確保に動いています。



社会福祉関係振興議員連盟—社会福祉法人経営者協議会懇談会



認知症グループホーム協会研修顧問挨拶

岡山県社会福祉法人経営者協議会との懇談会

老人福祉施設協議会、障害者福祉施設等協議会、保育協議会、児童養護施設等協議会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会などに所属している法人・事業所が加盟する社会福祉法人経営者協議会と、毎年、福祉現場や経営上の課題、提言について意見交換をしています。

物価高騰対策や福祉人材確保などといった喫緊かつ持続的な地域福祉の確保向上に向けた県施策の実現に向けて動いています。

介護福祉士養成施設協会からの陳情

例年、予算編成前に陳情を伺い、介護人材の養成を促進するために「介護福祉士等修学資金貸付制度」の拡充・強化をはじめ、「福祉・介護人材参入促進事業」や「介護福祉士養成にかかる離職者訓練制度」などの継続実施を実現しています。

県内調査 美作地区

- ①美作県民局：管内農林水産業の状況と施策について、
- ②まきばの館（美咲町）：リニューアルに伴う概要説明、
- ③県森林研究所・林業技術研修施設（勝央町）：施設概要と研修内容について。



森林研究所・林業技術研修施設



森林研究所・林業技術研修施設

県内調査 備中地区

- ①備中県民局井笠地域事務所：館内農林水産業施策概要について、
- ②（株）サラ（笠岡市）：大規模野菜工場の施設概要と運営状況について、
- ③家畜ふん尿を原料とするバイオガス発電プラントの建設現場（笠岡市）を視察、
- ④（有）A&Sと（株）備中しお風ファーム（笠岡市）：基幹作業の自動化省力化による畑地大規模経営モデルについて、
- ⑤（有）たかたのたまご（笠岡市）：卵の直売加工施設の施設概要

- と運営について、
- ⑥JAびほくとトマト選果場（高梁市）：選果自動化や低温流通による鮮度・品質保持について、
- ⑦宇治雑穀研究会（高梁市）：耕作放棄地の活用や6次化商品開発などの取り組みについて、
- ⑧防災小田川付け替え事業に伴う金時人参等の大規模圃場整備（倉敷市船穂町柳井原地区）を視察、
- ⑨JA船穂フルーツフラワーセンター（倉敷市船穂町）：ブドウの栽培状況と選果について。



A&S・備中しお風ファーム



JAびほくとトマト選果場



JA船穂フルーツフラワーセンター



SARA



たかたのたまご



宇治雑穀研究会



小田川付け替え事業視察

子どもがのびのびと 学び育まれる環境を創る



【子育て支援を充実】

子ども、若者、子育てしている人の課題に向きあい
これから先の岡山県の姿を見つめる

こども計画の統合・策定について

令和4年6月に国のこども基本法が成立。「こどもまんなか」をスローガンに掲げ、子ども、若者、子育てしている人たちの困っていることに向き合い、様々な課題を解決し守るための仕組みをつくっていく。政府は、こども政策を総合的に推進するため、「こども大綱」を策定することとし、従来の「少子化社会対策大綱」、「子供・若者育成支援推進大綱」及び「子供の貧困対策に関する大綱」を一元化するとともに、さらに必要なこども施策を盛り込み、これまで以上に総合的かつ一体的にこども施策を進めることとした。

Q1 こども基本法で、各都道府県は、努力義務として「国のこども大綱」を勘案して「こども計画」を策定することとしている。

A1 岡山県は・・・？

少子化社会対策大綱等を踏まえた「岡山いきいき子どもプラン2020」に基づき、様々な子供関連施策を推進しているところであり、今後、国が定める「こども大綱」を勘案の上、本プランを改定するなどし、「こども計画」として位置づける方向で考えている。

Q2 また、「こども施策の策定・実施・評価するに当たり、こどもや子育て当事者等の意見を聴取して反映させるために必要な措置を講ずるものとする」とされていることから、子どもや若者の意見聴取などを積極的に実施すべき。

A2 岡山県は・・・？

子どもの意見聴取等について、国のガイドラインを参考に子どもや若者の声をしっかりと聞き、より効果的な施策につなげていきたいとしている。

議会運営委員会

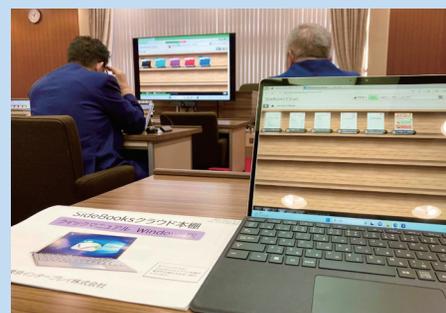
議会運営委員会は、議会の会期や本会議の進行などの他、議会運営に関するルールを協議する議会の中心的な役割を担う委員会です。自民党では期数を重ねないと配属されない委員会です。副委員長として、委員長を補佐し円滑な委員会運営に努めています。

議会・委員会のペーパーレス化

かねてより検討を重ねてきた議会のペーパーレス化について、今年度より委員会での導入が始まりました。委員会資料は、年間を通してかなりの枚数の紙量になります。タブレットを利用することで紙資源を削減するとともに、資料検索もしやすくなります。今後、議会活動の多くの場面でペーパーレス化とデジタル化を進めていく必要があります。

委員会視察

議会運営委員会では、①大阪府議会：議会運営や議会改革等の取り組みと2025大阪・関西万博の概要や準備状況について、②京都文化博物館：概要・役割および京都府における文化関連予算の状況について、③東京都立産業技術研究センター・DX推進センター：概要・役割とともに現在の研究内容について。



ペーパーレス化



議会運営委員会視察 文化庁

